



平成21年11月6日

各位

会社名 グランディハウス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 福田 晃
 (コード番号: 8999 東証第二部)
 問合せ先 常務取締役 齋藤 淳夫
 (TEL. 028-650-7777)

業績予想の修正等に関するお知らせ

平成21年5月11日の平成21年3月期決算短信発表時に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の第2四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。なお、通期業績予想については、連結、個別とも修正はありません。

記

1. 平成22年3月期第2四半期連結累計期間の差異(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,500	430	400	200	2,084.98
今回修正実績(B)	10,253	326	310	203	2,126.24
増減額(B-A)	△246	△103	△89	3	—
増減率(%)	△2.3	△24.0	△22.4	2.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	10,005	423	388	197	2,035.33

【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	180	200	120	1,250.99
今回修正実績(B)	5,480	2	88	72	754.77
増減額(B-A)	△519	△177	△111	△47	—
増減率(%)	△8.7	△98.7	△55.8	△39.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	6,003	181	189	99	1,020.78

2. 差異が生じた理由

当社グループ(連結)においては、地域統括会社における新築住宅販売が比較的好調に推移したことや、中古住宅販売子会社において受注が好調に推移するなど、連結子会社においては、概ね予想時の業績を確保いたしました。当社(個別)において、住宅需要が冷え込み競合が激化する中で、需要を喚起する新規分譲地の供給タイミングが遅れたことにより、売上・利益が予想値を下回った影響で、連結四半期純利益を除く、連結売上・利益が予想値を下回る結果となりました。

(注記事項)

上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上